



# エコワンポイント

## リユース Reuseの知恵 ~なおしてつかう~



壊れたら新しいモノに買い替える。そんな風潮がごく普通のこととして捉えられている時代ですが、昔の人はどうだったのでしょうか？

いま、“なおしてつかう”ということが、再び見直されています。お気に入りの服のほつれを繕う、椅子やテーブルの小さな傷を補修する。消耗品として使い捨てるのではなく、“なおしてつかう”ことで、そのモノへの愛着が深まり、新しい価値が生まれます。

また、“なおしてつかう”ことは、おサイフにやさしいだけでなく、地球環境にも大きなメリットがあります。ゴミを減らせるだけでなく、製品を廃棄・製造する際に発生するCO<sub>2</sub>の削減にもつながります。そして、みなさまの愛車を定期的に点検やメンテナンスすることも、燃費が良くなり、排ガスもクリーンになります。

このような取り組みは「<sup>リユース</sup>Reuse」(くり返し使う)と呼ばれ、「<sup>スリーアール</sup>3 R」(環境問題への対策として提唱されている3つの基本的行動)のうちの1つです。まずは身のまわりのモノを少しでも見つめ直し、大切にすることから始めてみませんか？

<sup>スリーアール</sup>★ 3 R ……<sup>リデュース</sup>Reduce(不要なものを買わない)、<sup>リユース</sup>Reuse(くり返し使う)、<sup>リサイクル</sup>Recycle(資源として活用する)



モノを大切にする心が、豊かな未来を創ります。

エアエショッps21

ピットサークル燕店